



平成28年度 第2回学校評議員会の報告

平成28年10月25日（火） 第2回の学校評議員会を開催しました。

今回は「向陽ふれあいトーク」を兼ね、生徒やPTA役員の方々にもご参加いただきました。以下にその概要をお知らせします。

1 当日の日程

14:35～15:25 授業参観

15:40～17:00 第2回学校評議員会兼向陽ふれあいトーク

参加者

学校評議員 5名参加(2名は都合で欠席)

生徒代表 7名(3年生2名、2年生3名、1年生2名)

PTA副会長1名

本校職員 11名(校長、教頭、事務長、教務係、進路指導主事、
生活指導係、生徒会係、PTA係主任、1・2・3年学年主任)

2 主な内容

- ・今回は、「向陽ふれあいトーク」と兼ねての開催だった。
- ・最初に、3名の生徒から基調報告をしてもらった。生徒会長(2年生)からは、10月19日の「しもすわ未来議会」について報告があり、本校から「環境と健康」「若者と選挙」「道路問題」等を取り上げたとの説明があった。続いて前生徒会長(3年生)は、学習と部活動に加え、生徒会活動も頑張ったという3年間のまとめがあった。1年生(生徒会庶務)からは、高校生活での半年が経過し、生徒会活動に参加する意欲が湧いてきたこと、学習に取り組む意義を見いだしたことなどの心境が語られた。
- ・「しもすわ未来議会」に参加された評議員からは高評価をいただくとともに、全生徒へ広報・周知する方法と意義について質問や提言があった。
- ・評議員から今年度の御柱祭を通じ、地域の伝統を継承するために若者が果たす役割を再認識したとの声があった。
- ・若者と選挙について触れた評議員からは、選挙権獲得の歴史を大切にしたいとの話があった。
- ・評議員から「アクティブラーニング」を取り入れた授業についての評価をもらった。

3 まとめ

- ・生徒の発表や意見交換では、生徒一人一人の率直な感想も出て、日頃の生徒の様子を知ってもらうことができた。
- ・地域の各界を担っている参加者から、本校や本校生徒に期待する本音を聞くことができた。
- ・本校生徒が地域に支えられるとともに、地域活性化に重要な役割を果たしていることも実感し、地域連携の意義を生徒も参加者も再認識することができた。